

会 報

第 283 号

— 本部役員紹介 —

新支部長の紹介が一段落した処で、平成 30 年 6 月に常任理事(検定委員長)に就任され、学校連盟の事業活動に対し多大な貢献をされております出井生代先生に登場していただきました。



常任理事(検定委員長)

出井 生代 先生

プロフィール

昭和 47 年 4 月 瀬戸内珠算専修会に勤務

昭和 60 年 4 月 出井珠算教室開設

平成 6 年 6 月 全国珠算学校連盟入会

平成 26 年 6 月 全国珠算学校連盟理事に就任

平成 30 年 6 月 全国珠算学校連盟常任理事

(検定委員長)に就任、現在に至る

<趣 味> 数種類の「蘭」を育て、毎年花が咲くよう、挑戦しています。

<好きな言葉 (座右の銘)> 一期一会

<抱 負> ～検定委員長として今後の抱負～

珠算は深く生活に根差してきた日本の伝統的文化だと思います。

次の世代にも、しっかりと息づく基礎教育の根幹に、“珠算(そろばん)”が位置付けられることを願い、微力を尽くすことが出来ればと、それが私のささやかな目標です。

今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

新 年 の ご 挨拶



公益社団法人 全国珠算学校連盟
会 長 吉 田 松 雄

新年明けましておめでとうございます。

さて、一昨年6月に連盟の会長に再度就任して以来、1年半が過ぎ、この間、会員の先生方とは出来る限り密にコミュニケーションをはかり、風通しの良い組織運営に努めて参りました。今年度も連盟主催の珠算競技大会を始め、集合研修会、指導者研修会など主要行事も、多数の先生方の参加とご協力の下、盛会の内に執り行うことができました。この場をお借りして、会員の諸先生方のご指導ご協力に深く感謝申し上げます。

一昨年、西日本各地の豪雨や猛暑に続き、北海道では大規模な地震がありましたが、昨年も度重なる台風の襲来で東日本を中心に、甚大な被害をもたらしました。学校連盟の会員の先生方の中にも、千葉や埼玉、茨城、福島、群馬県の各支部で被災された先生が多数お見えになり、災害見舞金の給付申請を受け付けて参りました。被災地の皆様には心よりお見舞い申し上げますと同時に、一日も早く日常生活が取り戻せるよう、お祈りいたします。

さて、新年を迎え来年度の事業計画や予算等を検討する時期を迎えておりますが、これまでと同様、競技大会や研修会などの主要行事等の更なる充実をはかって参りたいと存じます。当連盟は平成25年4月に「公益社団法人全国珠算学校連盟」として再スタート後、6年が経過し、ますます公益法人としての社会的責務が問われております。小学校での珠算教育については、幸いにも文部科学省等関係団体への長年にわたる働きかけが実を結び今年度からの新学習指導要領では小学校で英語が正課に組み込まれる中、従来通り、3年生・4年生の算数科のカリキュラムに珠算の授業がしっかりと組み込まれております。小学校での珠算教育につきましては、今後とも関係団体への珠算教育強化への働きかけが、ますます重要で、引き続き取り組んで参りたいと存じます。

一方で、少子高齢化は急で、学校連盟でも会員の先生方の高齢化もあり会員の減少が続いており珠算界の継続的な発展について予断を許さない状況にあります。日頃からそろばん教室でのレッスンを通してそろばん学習で得られる成果をアピールするなど、地道な努力がますます必要となって来ると思います。また、留学生や外国人就業者の増加などが顕著な中、外国人子弟の募集対策も一考する価値があると思います。当連盟でも、会員各位のお力をお借りしながら、連盟の諸行事を通して、先生方の地道な努力をサポートし、公益社団法人として更なる発展と同時に珠算教育の振興に全力で取り組んで参ります。

本年も先生方の格別なるご支援ご協力をお願いし年頭のご挨拶とさせていただきます。

第10回指導者研修会 「明日の珠算を考える会2019」 紙上報告

とき：令和元年10月6日(日) ところ：東京ガーデンパレス

令和元年10月6日(日)恒例の第10回指導者研修会「明日の珠算を考える会2019」が、東京都文教区湯島の東京ガーデンパレスにて開催されました。昨年は、台風の列島への接近のため中止となりましたが、今年度は無事開催の運びとなり、北海道から九州まで全国各地から91名の珠算教育の最前線で日々活躍されている先生方が参加。

第1講では、現在、珠算名人を育てるなど、日本でもトップレベルの選手を輩出されている、宮城県の林順一郎先生から、「そろばんと私」のタイトルで、体験を基に珠算指導のノウハウや珠算名人の誕生の秘話などを語って頂きました。

第2講では、新進気鋭の若き珠算指導者としてご活躍の東京都の黄俊豪先生から「破天“黄”」のタイトルで珠算情報の発信の仕方、海外での活動から授業料設定のお金の話まで、貴重な提言があり、先生方には大変刺激적인内容で、これからの教室展開に参考になる具体例も多く、とても新鮮な内容のお話でした。

参加した先生方からは、日頃の生徒指導の際の接し方、生徒のモチベーションを如何に高めるかなど大変貴重なヒントを得られたと同時に、珠算教育のPR活動のために様々なツールを使い情報を発信して行きたいなどの声を聴くことが出来ました。今回の研修会の概要について、以下、ご報告させていただきます。

蓮井総務委員長の総合司会のもと、岡田副会長の開会の言葉の後、吉田会長の挨拶に続き、「明日の珠算を考える会2019」第1講がスタート。



研修会講師（黄先生、林先生）



挨拶する吉田会長



開会の言葉（岡田副会長）



総合司会（蓮井総務委員長）



研修会参加の先生方

第1講 「そろばんと私」

講師 宮城県 林 順一郎 先生



講師プロフィール

全国珠算学校連盟、全国珠算教育連盟、日本珠算連盟 各珠算・暗算検定 10 段 土屋宏明珠算名人の恩師としても知られ、日本のトップレベルの選手を多数育てる。柔和な口調で語られるそろばんへの熱意は多くの先生方の指導のヒントになると思います。

第1講では、各団体の珠算検定 10 段保持者でもあり、土屋珠算名人を育てるなど日本トップレベルの選手を多く育ててきたことで知られる、宮城県の林順一郎先生より、貴重な体験談をもとに、珠算指導のノウハウや様々な個性をもった生徒との向き合い方から、優秀な選手の育成法など伝授して頂きました。

自己紹介

そろばんを始めたのは、幼稚園の年長の春からで姉と一緒に始めましたが、暗算が苦手な塾に行く前にいつも泣きながら父から厳しく教えられました。両親から「勉強をやれ」と言われたことはなく、優しくしたのですが、そろばんだけには厳しかったと記憶しております。たとえば元旦の朝から「1年の計は元旦にあり」と兄弟3人、机の前に座ってそろばんの練習をやらされていました。おかげさまで1年生にあがるころには1級に合格し、兄弟3人とも3つの団体の10段位まで取得できました。

大学4年間はスノボーに夢中になったりして仙台で楽しく一人暮らしをしていました。両親からは何も言われませんでした。大学4年生で就職活動を始めた時にそろばんの先生になって、「はやしそろばんを日本一にしたい」と父に告げました。実は、借金をして、教室を掛け持ちで働きつづめでそろばん塾を運営する両親の苦労している姿を見て、尊敬していたのです。小学校の卒業文集に将来の夢は「そろばんの先生」と書いていました（両親には言ったことはありません）。

指導者になって

いざ、自分が指導者になると週3日制の石巻の2つの教室をまかされ、とにかく無我夢中で教えていました。そんな中、出会った個性豊かな生徒たちを以下紹介いたします。

Aさん 朝練に参加していたが、注意されるとすぐに泣く子で、その泣き方に特徴があり、塾が終わるまで机に突っ伏したまま顔を上げないこともあった。注意してもすねて顔上げないAさんは根性だけはあるなと思っていた。



熱心に聴講する参加の先生方



林そろばん大会入賞の実績紹介



研修会の様子

Bさん 本部教室に通っていたが、見込があると思い自分の教室に誘ったら、兄弟で通うように。ある時、あまりにもふざけてやる気が見られなかった為カバンを外に放り出して、「やる気が無いならもう来なくていい」と叱った。彼は謝って塾に通い続け、それからめきめきと上達した。

Cさん いつもにこにことして笑顔のかわいい子だったが、とてもナイーブな神経質な子であった。初めて地区の大会に出したが、当日熱があり、お母さんが休ませようとしたが、本人が出るというので出場させて頑張った。表彰の時に吐いてしまったことが印象に残っている。彼もその後、数々の大会で活躍するほど成長した。

Dさん そろばんが大好きな子であったが、なかなか声が出せない子だった。時間がかかって辛抱強く教育したら、だんだん声が出せるようになり、今では塾で教えるのを手伝ってくれるまでに成長した。

Eさん もともと力があるのに小学校6年の時に家庭環境が変わり、中学校1年になって金髪に染めて現れた。私は「そんな金髪の子を入れる訳にはいかない、帰れ!」と追い返した。そしたら、すぐに真っ黒の頭になって戻ってきた。近くのコンビニでスプレーで黒くして、肩や首にも飛び散っていた。そんな素直な子だけど、学校ではいろいろと問題を起こしていた様でその都度、学校へも行き、先生と話した。

他にも、野球部に入り中途半端な練習をしていた2人を塾に呼び戻したり、親から「勝手にしなさい」と授業料も渡されない家庭の子も受け入れたりして、当時私は本当に真剣に生徒に向き合っていました。今お話しした子供たちは、その後、活躍して、10段を取りました。大人になった今でも塾を手伝ってもらったり、付き合いが続いています。本日、研修会に参加している坂井君、森君、土屋君もこの中の一人です。学年日本一になった阿部貴弘君も今日来ています。

土屋君は家の近所のはやしの教室に通っていたが、「日本一になりたかったら先生の教室へ来て」と誘った生徒の一人でした。5年生のとき、優勝できると思ったグランプリジャパンでは2位でした。来年こそジュニア部門では優勝できると必死で頑張りましたが、6年生も2位で、しかも無名の北海道の選手に大差で負けました。私は悔しくて風呂で泣きました。本人はもっと悔しかったでしょう。次の年に向けて頑張りましたが、またまた3度目の正直で2位でした。石巻に戻り、妻がお疲れ様と出してくれたビールの前で突然たまっていたものが吹き出し号泣していました。間をおいて妻に「日本一は無理かな」と言いました。そしたら妻からは「頑張っているのが楽しそうでしたよ」、「指導者が諦めたら生徒がかわいそう」と言われましたが、一週間気持ちを切り替えられなくて過ごしました。一週間後、私のいない塾で頑張っている生徒たちを間近に見て「優勝させるまで頑張ろう」と決意しました。なんと生徒たちは冬休みの大量の宿題を3日で終了し、来てくれたのです。その年のグランプリ大会の前にちょうど京都で名人戦があり、病気の父に代わって私が引率して参加しました。実力からいってベスト4ぐらいまでに残ればと思っていましたが、2回戦で昨年の名人とあたり、「せっかく京都まで来たのになあ」という気持ちでした。土屋君には「全力で頑張れ」と言いましたら、なんと当時の名人に勝って、決勝に進み、新名人になってしまいました。私は人目もはばからず号泣してしまいました。そろばん塾をまかされ指導者になって7年目のことでした。その後グランプリジャパンでも優勝、ジュニア部門でも私の教室の生徒が勝ちダブル受賞して波に乗りました。私は「決して諦めない」ことを子供達から学びました。このとき『子供達に不可能はない、無限の能力を持っている』ことを知りました。また、環境にも恵まれて結果に結びついたのだと思います。



熱心にメモを取る聴講の先生方



優秀な生徒の実例を紹介する林先生



研修会の様子

開塾

当時、石巻で3日制の教室を2つ任されていたが、「任せるからもうひと教室開塾したら」と親から言われ、新しい事への挑戦でわくわくしていました。2010年秋に仙台で「ハッピー」という新しい塾を4月から立ち上げるために準備に入りました。体験説明会も終わった3月11日、忘れもしない東日本大震災に見舞われました。自宅と車8台だけでなく、そろばん教室17箇所が津波で流されました。茫然自失でなにも考えられない状況になりましたが、全国の先生方から励ましのお言葉やご支援を頂きました。改めて全国の先生方に心からお礼を申し上げたいと思います。「この時の御恩は一生忘れません」。卒業した生徒達も駆けつけ、ガレキやヘドロを片付けてくれました。卒業した生徒たちや全珠学連の支援でなんと「ハッピー」は5月に開塾でき、2日制と時間制(1時間10分)を採用しました。時間制には不安もありましたが、いざ始まってみると一斉に生徒が来てくれるので非常にやり易くなりました。

授業の様子や教え方

暗算をプリントでやるなどとても重視しています。そろばんの最大の武器は暗算力です。習いたての子は全員着席させて、読み上げ暗算をさせます。嫌いにならないように心がけます。手を上げてそろばんを弾いて見せます。出来た生徒に手を上げさせます。

どのように読み上げ暗算をやっているのかやってみましょう

- ・指使いがみえる様に大きく手を上げてください。
- ・願いましては1円なり3円なりひいては4円なり
- ・出来た人手を上げてください
- ・答は? 0円です。他に答は? たまごです。
- ・0ですけどたまごに見えるよねとか、遊びをまじえて雑談をします。

もう一つやってみましょう

- ・願いましては3円なり、1円なり、5円なり、10円なり、1円なり、9円では?
- ・答はお肉ですか。坂井先生どうぞ、肉(29)おいしいですか?



教え方のノウハウを解説する林先生

実際にそろばんを弾く練習は姿勢を良くして特に肘、指の使い方などの基本を重視しています。授業中は座ることはありません。15時から20時まで立ちっぱなしです。ハッピー教室では7坪の教室で30人から始めましたが、今の時代、最近は勉強があまり出来ない子がくるようになりました。選手を育てるのは難しくなっています。時間制では1時間10分以上練習することは出来ないが、家でも練習をやらない子が多いようです。選手指導は平日15:00～20:00まで随時制でやっています。高校生になると大体6時過ぎぐらいに来るので、私が授業を終える時間までは低学年の選手を教えるのを手伝ってもらっています。また友人と教えあうことによって力をつけています。朝練は誰でも参加できます。

最後になりますが、指導者になり沢山の保護者、選手に自分は育てられたのだと思います。運がいいと思います。恵まれた環境で何とかそろばん塾を続けられることが出来て、感謝しています。

教え子たちとは大人になっても付き合いが続いています。同窓会も開催しています。子供から大人まで付き合いえるのもそろばん指導者ならではの事です。土屋君や坂井君は、指導者仲間になりました。

(ここで、森君作成の年に1度の生徒表彰の動画などのDVDを視聴してもらいましょう。)

まとめ

以上の様に、林先生は指導者になられてから、生徒と真摯に向き合い輝かしい実績を残されました。その実績をご自身の力ではなく、ただ運が良かったから、良い生徒、良い保護者に恵まれた環境で塾を続けられたからだだと謙虚に話されています。その謙虚さの中に、『生徒こそ無限の可能性を持っており、我々指導者は決して諦めないで、生徒を最後まで指導すべきである』という気持ちが込められていることを感じました。

第2講 「破天“黄”？～ 発信、海外、ライフスタイル、お金 4つの話」

講師 東京都 黄 俊豪（こうしゅんごう）先生



講師プロフィール

全国珠算教育連盟 珠算 8 段、暗算 10 段、フラッシュ暗算 10 段 台湾人の両親のもと昭和 64 年戸塚生まれ、2 歳で日本に帰化。慶應大法学部卒後、Abacus Studio を開業し開塾、6 年で暗算検定段位合格者は延べ 60 名以上を輩出する。そろばんを通じて学力アップにも尽力し、塾生は超難関中学・高校に続々合格。全員暗算段位取得をモットーに、そろばんが大好きな生徒を増やしたいと願っている。

第2講では、東京都でアバカスタジオを経営し暗算段位合格者を数多く輩出、活躍されている黄先生から、これからの珠算教育・教室経営の在り方など貴重な提言もあり、現在、珠算教育の発展の為に実践している様々な活動を紹介。先生方には、設問もまじえた、双方向型の大変刺激的な講演内容で、今後の教室の展開に参考になる具体例も豊富なお話を頂きました。

自己紹介

小学校3年生の7月からそろばんを習い始めました。最初は、小学校で3年生の時そろばんを習ったので、やっておいの方が良いかなというノリだけでした。ただ、不幸なことに全く検定試験が受けられないそろばん教室だったので、すぐに転校しました。大学卒業後、コンサルタント会社に就職しましたが、細かい仕事についていけず、わずか1ヶ月半で退職しました。人生初の最大の挫折でした。その後、うつ状態になっていましたが、両親に台湾で語学の勉強をして来たらと勧められて台湾に行きました。就職はもう無理だなとあきらめかけていたある日、30才の人でもがんばって就職している姿を見て、一念発起、日本に戻り、2012年にそろばん塾を始めようと退職金100万、親から100万、知人から100万の計300万円を調達。この300万円を元手に蒲田駅前で家賃月30万の教室で開業しました。23歳の時でした。週4日制月謝6500円で6人の生徒が集まりました。最初は赤字でしたが、今では武蔵小杉やオンラインで人気が出て160人を超えるまでになりましたが、生徒が150人を超えると顔と名前が結びつかなくなり指導がおろそかになるため、今では140人までに抑えています。

発信

日本のそろばんはすばらしい。世界にも認められているのになぜもっと広めないのでしょうか？私はあらゆる手段を使って発信しようと努めています。発信の手段をいくつかご紹介します。

1. 「YouTubeについて」

「こう先生としひこ先生のそろばんチャンネル」を開設して、ほぼ毎日しゃべっています。YouTubeでは1000人集まらないと収益は上がりませんが、これから5Gになりますので絶対お勧めです。何事も拡散することが大事です。

ここでアハ体験と言うゲームをお見せします。今からお見せする絵で何が消えているでしょう？「もや」体験でどうですか？使っているソフトはフォトディレクターとパワーポイントとフィルモラというものです。是非作ってみてください。アイフォンでできます。フォトスケールで写真に文字も入れることが出来ます。YouTubeを活用できるそろばん塾の先生が増えることを願っています。

2. 「HPについて」

HPは大事ですが、あまり動きが無いので私の塾では予定表を載せてます。日本国際そろばん協会の副理事長をやっていますが、作成は理事長の小峰先生に頼んでます。作成ソフトはペライチというもので気軽に作れます。

3. 「本について」

「そろばん式暗算」が子どもの右脳を鍛える！」(大和出版)を昨年11月に出版。4000部発行して2225部売れてます。印税が5%ですからYouTubeで有名になってもっと売れないと儲からないですね。

4. 「Note について」

PCを使ってNoteというソフトで電子書籍を作りました。ワード感覚で便利で自分で値付けできるところがいいです。「そろばん塾起業のリアル」(2480円)という題名の電子書籍で、講習会(講演会)の間だけワンコインの500円で販売しています。70%手元に残るので本よりもおすすめです。

5. 「Twitter について」

Twitterは140字以内でしか打てませんが、ツイートすると拡散できるのでお勧めです。若い先生がよく利用しています。メンションとかりツイートでフォロワーの多い人に乗っかる事が出来るのが利点です。フラッシュ暗算の世界大会など、これで発信出来ればと思っています。

6. 「Facebook について」

Facebookは海外の人とつながる手段としてはお勧めです。モロッコ・チェニジア・韓国・台湾などの国での国際大会では表彰の演出がとにかくうまいことが印象に残っています。日本は競技がメインです。

7. 「オンラインサロンについて」

オンラインサロンはインフルエンサーに教わり流行に乗り遅れまいと始めましたが、現在は閉鎖中です。

8. 「LINE について」

LINEは保護者連絡などで使用。保護者専用LINEでインフルエンザ休校などの連絡や大会に参加したい人などの選考募集にも使っています。

設問1 ラインのスタンプの話 Line Creator Studioというソフトで自分だけのスタンプが作れます。ちょっとやってみてください。

9. 「Instagram について」

Instagramはあまり使ってませんが、写真、動画が活用できるのでラグビーワールドカップなどではすごく活用されているようです。ハッシュタグ(＃)で検索できます。

10. 「塾報について」

塾報は1ヶ月1回発行しておりますが同じ内容をYouTubeでも配信しております。

11. 「講習会(講演会)について」

今年は1月、9月、10月にそれぞれ違うテーマで講演しました。講習会(講演会)の講師をやる勉強になります。



熱心に聴講する先生方



様々な活動を紹介する黄先生



活発な黄先生の講演

12. 「Tiktok について」

短いムービーに使われ、フラッシュ暗算などに応用できます。

13. 「ブログについて」

「そろばんは永久に不滅です」という言うタイトルで速報を伝えています。成績や結果をすぐに掲載でき、教室と生徒双方にとっても便利です。

大事なことはこれらの事を知っているのではなくやっているかです。これらのツールを使って、とにかく「そろばんのにわかファンを増やしましょう」。

海外

自らが発信していれば海外からも声がかかります。サンライズさんからの要望もあり 3000 ユーロの報酬をいただいてクロアチアのそろばん教室のために問題を作成しました。ボランティアだと続かないので有料で作成し、その後、ベトナム、モンゴル、アメリカなどでも使われています。モンゴルはそろばん塾が乱立していて、首都ウランバートルでは国の人口密度が世界最少なのに人口が増え続け 14 教室もあります。日本以外のアジアの国々では人口も経済も成長していますのでアジアを中心に世界にそろばんを広めるべきですね。その為にも世界のそろばん大会にも参加しています。4 年前は台湾、2 年前はマレーシアのジョホールバルヘシンガポールから陸路で国境を越えて行きました。

設問 2 自分が持っている海外との繋がりか、好きな国を書いてください。

2019 年にはクロアチア（5 月 1 日）、京都（7 月 28 日）、カナダのバンフで国際大会が開かれましたが、必ず民間のスポンサーがつかます。これからは日本でもスポンサーを募るということも大事です。スポンサー集めのためにも資本金が要らない一般社団法人「国際そろばん協会」を立ち上げました。日本国内は少子高齢化で人口が減っていきマーケットが縮小していくので、どんどん海外へ出て行くべきです。来年はサンディエゴで世界大会を実施する予定です。是非参加してほしいと思います。自分の好きな国でそろばん教室を開くということも有りだと思います。

ライフスタイル

設問 3 5 年後の未来、10 年後の未来で社会がどうなっているのか？なりた職業がどう変わっているのか書いてみてください。

年金問題 いわゆる若年からの叫びで年金がもらえないのではないかと？という問題があります。年金が減って、一生働かなければならない時代、平均寿命が 107 歳、人生 100 年時代になるといわれています。一生働かなければならないならば好きなことを仕事にした方がいいですね。これからは学びなおしのニーズも生まれてくると思います。そろばん塾に来ている生徒が生きていかなければならない将来の世の中の事を真剣に考えていかなければなりません。

私は月 1 回海外に行ってプライベートでも休んでいます。日本人は余り休むことを得意にしてません。休むことによって得られる知見があるからテレワークも必要になってくると思います。そのように働き方も変わってくると思います。

日本珠算連盟川崎珠算協会は自由で、ラグビーチームと同じで様々な人を受け入れてくれます。これからの珠算団体はなわばりを設けたり、若い人を排除したりしないでもっと寛容になって欲しいと思います。

就職について、アメリカではフリーランスが 50% 超える時代になり、会社がなくなると言われています。ダニエル・ディーンさんの「モチベーション 3.0」によると産業革命から 1900 ~ 2000 年は言われたことをやる左脳の時代で、これからは言われたことをやる時代ではなく自分で何かを創り出す時代、右脳の力を使う時代になると言われています。従ってそろばんの力が必要とされる時代になるのです。

お金

ダイレクト出版の本を読んで「月謝は高くすべき」という考えに賛同しました。日本のそろばん塾は海外のそろばん塾と比べて安すぎると思います。クロアチアでも1万円程度でアメリカ、カナダでは100ドルはします。

私のそろばん塾は2012年に始めたころの月謝は週3回で6,500円でしたが、それから7,000円、8,500円、9,000円、11,000円、12,000円と値上げしました。値上げにはコツがあって急に値上げするとだめで、「今入るとお得です」という予告をして、新しい生徒から上げることが肝心です。

上げてみてよかったことは生徒の質がよくなると申しますか、本当にやりたい生徒が入ってきます。体験30分でも1,000円をいただいてやっています。3桁かける3桁の掛け算が暗算でできれば卒業です。入塾制限をして1ヶ月3人までとしています。弟がオンラインで1コマ5,000円(イギリスとオーストラリアに向けて1対1で)の個別指導をしています。スカイプとビジュアライザーというソフト使っています。

こうしたことから、月謝は高く設定すべきです。われわれ指導者も、高い月謝に対応して教えねばと、身が引き締まります。広告費はYouTubeのみ、他は一切なしで殆どロコミです。投資は月に10冊ぐらい読んでいる本とソフトバンクのダイレクト出版のみですが、やはり副業をやる時代ですからそろばん塾だけでなくいろいろやりたいと思ってます。競技大会にしてももっとスポンサーを民間から募るべきで、そのためには発信しないとだめです。トーナメント戦にしてYouTubeで実況するとか。

設問4 そろばん界にお金が廻る方法を考えてください。

お金が回る方法としてはスポンサーを集めるためにもテレビとかネットで発信しなければいけません。先日も「侍チャレンジ」チャンピオンの高倉佑一郎さんが出ていました。今後、会社がなくなりフリーランスで生きていく世の中になると思います。そんなとき自分で何かを作り出す時代になると右脳が活躍します。『貧乏父さん金持ち父さん』という本がありますが自営業からビジネスオーナー、そしてインベスターにならなければお金持ちにはなれません。日本人は勤勉に働くことこそ美德で、あまり投資家のような金持ちを目指しません。これからの時代は、そういう金持ちの投資家をスポンサーとして活用すべきです。

設問5 自分が破天荒であることを書いてください。これが強みであり、差別化できることです。

若い世代が育たないと嘆く前に、是非若い人の意見を取り入れ、破天荒なことを実行に移して差別化していただきたいと思います。

まとめ

日本のそろばんは、これからの世の中の発展に不可欠な右脳を鍛えるためには最適な素晴らしいものです。こうしたそろばんの持つ特性などの情報を発信しなければなりません。黄先生はその先頭に立って、日本のみならず世界に向けて発信されている大変勢いのある新進気鋭の先生です。

そろばん塾の月謝は上げるべきだという黄先生のご意見など、これまでには無かったやり方は刺激的な情報でした。少子高齢化が進む中、私たちも、今の生徒達がこれから生き抜く時代の変化を捉えて、そろばん教室の在り方を考え直すべき時代になっているのではないのでしょうか？



映像を駆使して数々の活動紹介



若さ溢れる黄先生の講演



閉会のことば（南雲副会長）

第 10 回 珠算指導者研修会「明日の珠算を考える会2019」参加者名簿（敬称略）

No.	都道府県名	氏 名	No.	都道府県名	氏 名
1	講師・宮城県	林 順 一 郎	47	埼 玉 県	中 田 洋 子
2	講師・東京都	黄 俊 豪	48		武 藤 嘉 之
3	北 海 道	吉 田 松 雄	49		高 柳 一 馬
4		山 中 博 詞	50		石 川 真 一 郎
5		小 林 有 悟	51		菊 池 功 純
6		藤 本 亜 矢	52		弥 谷 明 美
7		小 林 久 美 子	53	群 馬 県	中 野 や よ い
8	秋 田 県	佐 藤 義 裕	54		森 下 富 士 美
9	岩 手 県	及 川 幸 子	55	長 野 県	臼 田 直 子
10	宮 城 県	木 曾 賢 一	56	神 奈 川 県	竹 中 翠
11		土 屋 宏 明	57		安 達 怡 支 子
12		坂 井 宏 行	58		平 野 晶 子
13		内 馬 場 良 尚	59		佐 々 木 幸 子
14		内 馬 場 康 友	60		九 石 悦 子
15		森 拓 磨	61		酒 井 恵 美 子
16	栃 木 県	横 須 賀 長 次	62		榊 千 代 子
17		横 須 賀 富 貴 子	63		松 波 順 子
18		細 野 美 貴	64		吉 川 和 希
19		見 目 光 治	65		阿 部 貴 広
20		横 須 賀 正 典	66	静 岡 県	広 瀬 三 千 男
21		西 川 俊 治	67		渡 邊 真 一
22		横 須 賀 訓 子	68		渡 邊 美 穂 子
23		塚 田 久 美 子	69	石 川 県	木 谷 哲 也
24	新 潟 県	杵 鞭 博 昭	70		木 谷 晋 也
25		小 黒 元	71	愛 知 県	古 川 侃 司
26		宮 澤 麻 美	72		大 滝 徹
27	千 葉 県	鈴 木 啓 一	73		鈴 木 直 人
28		鈴 木 幸 枝	74		水 野 孝 司
29		椿 静 子	75		矢 田 祥 子
30		小 井 戸 と し 子	76		村 田 康 代
31		鈴 木 重 成	77		近 藤 仁 美
32	東 京 都	渡 邊 攝 宣	78		山 本 千 恵 子
33		近 江 稲 子	79		鈴 木 あ さ 子
34		飯 山 晶 子	80		横 井 か お る
35		大 山 勝 治	81		近 藤 あ か ね
36		長 橋 厚 美	82	岐 阜 県	中 谷 公 継
37		山 下 優 佳	83	大 阪 府	岡 田 良 章
38		大 石 正 美	84		河 村 嘉 洋
39		渡 会 弘 美	85	兵 庫 県	蓮 井 慶 太 朗
40	埼 玉 県	南 雲 初 江	86		澁 谷 慶 一
41		田 中 光 良	87	福 岡 県	出 井 生 代
42		野 原 命 子	88	本 部	木 股 光 雄
43		門 照 子	89		桂 川 豊
44		菊 池 和	90		吉 田 由 美
45		小 川 幸 子	91		日 比 野 誠
46		洪 谷 節 子			

令和元年度 第2回全国珠算教育団体連合会代表者会議の報告

令和元年11月10日（日）、（東京）エッサム神田ホールに於いて、今年度第2回目の全国珠算教育団体連合会代表者会議が開催されましたので、当連盟の活動に関連する部分の内容について以下ご報告します。



開会挨拶（平上会長）



会議の様子



代表者会議出席者

出席者

- （公社）全国珠算教育連盟：平上一孝連合会長、工藤壽和理事長、岡久泰大副理事長、
沢田悦子副理事長、小原光治専門委員長、牧野正明専門委員、
高橋事務局長、安達事務局長
- （公社）全国珠算学校連盟：吉田松雄会長、岡田良章副会長、南雲初江副会長、
中島えいこ専門委員、木股事務局長
- （一社）日本珠算連盟：大橋克弘理事長、上川祐司副理事長、大貝敏次連合委員長、
藤井将男専門委員、會本専務理事

1. 正副会長挨拶

- ・平上連合会長：8月に行われた珠算連合協賛「世界そろばんフェスティバル」について並びに全珠連役員異動の報告。

2. 協議事項

（1）令和元年度事業について

ア. 「小学校のそろばん学習」について

（専門委員報告）

Vol. 8 については令和元年8月末に各団体へ配布。団体事務局より会員へ発送手配。
Vol. 9については、令和2年8月発行予定で、今後概要の検討を進める。

イ. ホームページの更新について

（HP検討委員会報告）

「たのしいそろばん」全24ページが連合のHPよりダウンロードOKとした。

セキュリティに配慮して、http → httpsに変更との報告。

小学校のそろばん学習 vol.8

2019年8月 (1)

全珠算教育団体連合会
〒115-0006
東京都台東区下谷2-17-4
（全国珠算教育連盟）
TEL 03-3875-6030
http://zenshu.or.jp

構成団体
全国珠算学校連盟
公益財団法人 全国珠算教育連盟
一般財団法人 日本珠算連盟

小学校の そろばん学習

「教員としてのそろばんの意義と学習の連続性」

(元)東京都板橋区立北野小学校長 落合 誠一郎

私の母は、結婚して以来、家計簿をつけている。今年で68冊目である。だいぶ昔になるが、母に「なぜ、電卓を使わないの」と聞いたことがある。その時、母が即座に「数が見えるから、桁数と計算の流れがよく分かるから」と答えたのを覚えている。まさに、そろばんの玉を通して「数が見える」「数を感じる」ことで豊かな数感覚と計算力の向上につながる言葉として、強く記憶に残っている。

そして、小学校学習指導要領では、3年生と4年生の「A数と計算領域」において「そろばんが位置付けられている。私は、そろばんを小学校の算数科で指導することの意義について、①数感覚を育成する ②十進位取り記数法の理解に役立つ ③数の把握が容易である ④概数・概算の能力を育てる ⑤計算のプロセスがよく見える ⑥数のイメージ化が容易で、暗算能力を伸ばす ⑦具体的な操作活動に伴った学習である ⑧低学年でもよく理解できる ⑨学習意欲を高める ⑩計算における負担が少ない ⑪算数指導のなかで繰り返し使える教具である ⑫手先の巧緻性が高まる。さらに、最近の高次元機器の発達により、脳科学の分野においても、珠算式暗算が右脳の開発・活性化に役立っている。そろばんを継続して練習することは集中力や根拠強さを育てる。そろばんの構造や計算の原理を理解することは、先人の知恵を学び、我が国の伝統・文化の素晴らしさを感じることにもなる。

このように捉えてみると、「AI社会の到来」「デジタル全盛時代」において、人間の強みを生かし、未来を人間が人間らしくに豊かにたくましく生き抜いていくことが求められている中で、そろばん学習は、小学校学習指導要領総則に示されている「学びに向かう力・人間性等を涵養すること」の実現に結びつくものと考えられる。

もう一つ「思考力、判断力、表現力等を育成すること」に関連して「そろばんの仕組みに着目し、大きな数や小数の計算の仕方を考えること」と示されている。つまり、子ども自らが発見して、子供なりの言葉と操作活動で説明できるように授業を展開することが大切である。このことは、加法・減法の場合、数字や桁数が大きくなったとき、小数の計算のときに、類推的な考え方や論理的な考え方をともに、子供自身が課題解決を図ることにつながる。なお、そろばんは、「おつりの計算」「単位の換算」「最大公約数や最小公倍数を求めること」等にも活用できる。

私は、現在、練馬区立光が丘保育園副園長を務めている。新保育所保育指針には、「幼児教育を行う施設として保育すべき事項」として「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」が示されている。その中に「数・数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚」という項目がある。幼児教育の中にもそろばんが活躍できる場があるのではないかと考える。

そろばん学習 Vol. 8

ウ. 令和2年度「たのしいそろばん」の利用状況について

ほぼ例年並みと予想される。10月末現在、児童用 274 千冊、教師用 16 千冊の申し込み。
今後利用のピークに入り、最終的には前年並みの利用が予想される。
先般の会議で学校数・児童数に対して、どの程度活用されているか検討したいとの意見あり、次回に資料を準備する。

エ. 珠算連合協賛「世界そろばんフェスティバル」実施の報告
(藤井専門委員)

日 時：令和元年 8 月 21 日

会 場：東京武道館

参加者：児童・生徒 720 名

(海外 9 ケ国 国内 673 名

来賓 10 名 スタッフ 93 名

合計 1,694 名)

「世界そろばんフェスティバル」が開催されました



そろばん交流



開会行事



シンポジウム

本団体が協賛した「世界そろばんフェスティバル」が、令和元年8月21日（水）に、東京武道館（東京都足立区）にて、開催されました。

そろばんを通じての国際交流が目的で、小中学生ら約720名の参加者があり、うち47人は南アフリカ、インドネシア、スリランカなど九つの国と地域の小中学生です。

見学者・スタッフ等合わせて合計1,694名の参加者により、そろばん交流・フラッシュ暗算、シンポジウム、自国の伝統的な踊りを披露し、最後は参加者全員で「東京五輪音頭2020」を踊りました。

珠算連合会 HP 掲載記事

(2) 確認事項

ア. 珠算連合会会長について

全球連役員改選により、理事長が交代したが、連合会役員任期は3月末までの為、現会長が務める。

イ. 萩生田文部科学大臣表敬訪問の日程について

令和元年 12 月 18 日（水）で調整中

ウ. 東京・武蔵野大学「そろばん講座」への講師派遣について

大学側の、カリキュラム編成の都合で、今年度は依頼なし。

エ. 教科書出版各社担当者との懇談会について

令和2年5月8日（金）予定、出版各社へは早めに連絡する。

(3) 令和2年度の活動方針と予算案について

事業計画（案）と仮予算（案）を基に検討と確認。ほぼ例年通りで計画。

分担金については、若干の減額、その他は前年並み。次回の代表者会議（令和2年5月予定）で正式承認する。

(4) 第8回世界珠算競技大会への選手派遣について(令和2年7月予定)

隔年の開催。来年の開催地はアメリカ（詳細は未定）。

連合として構成3団体で選手派遣事業を継続したいので、3団体で調整する。

(5) 「たのしいそろばん」について

A 4 版への変更に伴う事項

消費税・送料等の変更に伴い販売価格 23 円から 28 円 / 1 冊に変更する。(1 梱包 500 冊から 400 冊へ。従って、400 未満の申し込みに対し別途送料の請求あり。裏面の名入れは従来通り、1,000 冊以上で対応。)

(6) 令和元年度(前期)活動報告について

連合会の活動報告の後、各団体の活動報告。主な連合会の活動は次の通り。

5月10日	教科書出版各社との懇談会（東京）
5月11日	第1回代表者会議（東京）
5月15日 ～10月16日	専門委員会（東京）（学校連盟から中島えいこ委員出席）「たのしいそろばん」及び「小学校のそろばん学習」作成に関する業務など
8月21日	珠算連合協賛事業「世界そろばんフェスティバル・珠算教育シンポジウム」開催。（専門委員長の派遣）
8月	「小学校のそろばん学習 vol. 8」発行
10月25日	連合会ホームページ更新 (https://syuzan-rengo.jp)
11月10日	第2回代表者会議（東京）

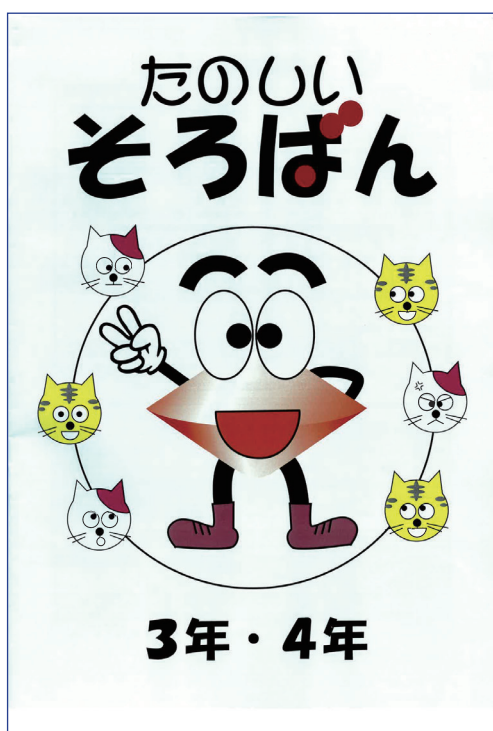
(7) 次回代表者会議の日程：

令和2年5月9日（土）14:00（決算監査：13:15）（予定）

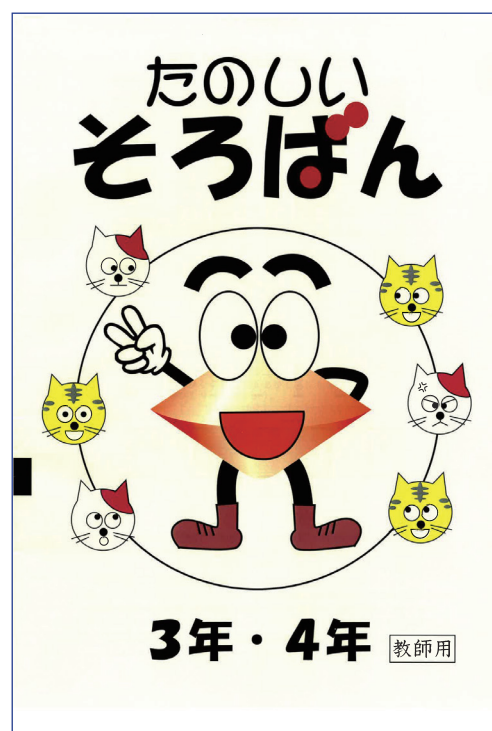
(8) その他・諸報告：

- ・ 藤井専門委員より、「世界そろばんフェスティバル」実施後の残金の処理について、災害の被災地へ寄付を行うとの報告がされた。
- ・ 埼玉県珠算教育団体連合会主催の研修会（11/4開催）において出された全国珠算教育団体連合会への要望点などが報告された。

（A 4版に変更後のたのしいそろばん表紙）



たのしいそろばん（児童用）



たのしいそろばん（教師用）

令和元年度「たのしいそろばん」申込一覧表

令和元年10月31日現在

都道府県	児童用			教師用			平成30年度 ボランティア実施校数
	令和元年度	平成30年度末	増 減	令和元年度	平成30年度末	増 減	
北海道	21,170	20,250	920	1,010	1,020	△ 10	6
青森			0			0	11
岩手			0			0	1
宮城			0			0	7
秋田			0			0	36
山形	750	1,450	△ 700		40	△ 40	34
福島		1,000	△ 1,000		100	△ 100	69
新潟		2,510	△ 2,510		200	△ 200	30
茨城	2,200	2,100	100	100	100	0	155
栃木		370	△ 370		30	△ 30	192
群馬	16,050	16,500	△ 450	790	700	90	232
埼玉		1,290	△ 1,290		40	△ 40	108
千葉	1,400	8,220	△ 6,820		280	△ 280	34
東京都	106,400	105,900	500	7,400	7,430	△ 30	665
神奈川			0			0	218
富山		3,000	△ 3,000			0	65
石川	8,000	8,000	0	440	440	0	56
福井	4,500	4,800	△ 300	500	450	50	31
山梨			0			0	1
長野			0			0	3
岐阜		17,700	△ 17,700		560	△ 560	18
静岡	17,120	21,410	△ 4,290	860	1,090	△ 230	24
愛知	25,480	29,690	△ 4,210	680	1,730	△ 1,050	253
三重	7,700	7,950	△ 250	600	660	△ 60	0
滋賀		1,300	△ 1,300			0	13
京都	7,000	7,000	0	300	500	△ 200	65
大阪	5,500	33,500	△ 28,000	1,100	2,500	△ 1,400	156
兵庫	5,000	7,300	△ 2,300			0	85
奈良			0			0	26
和歌山		1,000	△ 1,000			0	17
鳥取			0			0	0
島根	1,570	2,050	△ 480	50	90	△ 40	24
岡山	1,950	8,020	△ 6,070	150	570	△ 420	117
広島	18,500	19,000	△ 500	1,000	1,100	△ 100	254
山口			0			0	2
徳島		500	△ 500		30	△ 30	5
香川			0			0	10
愛媛	6,320	9,240	△ 2,920	380	490	△ 110	0
高知			0			0	2
福岡			0			0	4
佐賀	2,000	3,000	△ 1,000		100	△ 100	45
長崎	1,000	4,000	△ 3,000		200	△ 200	0
熊本		880	△ 880		30	△ 30	3
大分	5,000	5,400	△ 400	200	300	△ 100	49
宮崎		2,000	△ 2,000		30	△ 30	21
鹿児島		7,600	△ 7,600		30	△ 30	2
沖縄	10,000	10,500	△ 500	500	500	0	110
全珠学連		20	△ 20		20	△ 20	
日珠連		400	△ 400		150	△ 150	
全珠連			0			0	
合 計	274,610	374,850	△ 100,240	16,060	21,510	△ 5,450	3,259

令和元年度 中間決算（監査）の報告

令和元年12月8日（日）に本部事務局におきまして令和元年度中間決算監査並びに監査に伴う常任理事会が開催されましたので、会議で確認されました上半期の財務状況（貸借対照表、正味財産増減計算書など）及び令和2年度主要行事の予定等について、以下ご報告いたします。



監査会の様子



常任理事会の様子



会議の様子

貸借対照表

令和 1年 9月 30日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	79,605,832	82,377,543	△ 2,771,711
仮払金	120,000	295,570	△ 175,570
流動資産合計	79,725,832	82,673,113	△ 2,947,281
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	54,716,920	54,716,920	0
基本金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	57,716,920	57,716,920	0
(2) 特定資産			
会館資産取得資金	19,074,129	11,160,771	7,913,358
慶弔引当資産	2,738,000	2,738,000	0
生徒安全会基金	15,971,956	15,971,956	0
珠算振興事業基金	30,000,000	30,000,000	0
特定資産合計	67,784,085	59,870,727	7,913,358
(3) その他固定資産			
建物	19,013,369	19,763,872	△ 750,503
什器備品	118,844	147,562	△ 28,718
その他固定資産合計	19,132,213	19,911,434	△ 779,221
固定資産合計	144,633,218	137,499,081	7,134,137
資産合計	224,359,050	220,172,194	4,186,856
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	59,261	57,435	1,826
仮受金	32	155,000	△ 154,968
流動負債合計	59,293	212,435	△ 153,142
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	59,293	212,435	△ 153,142
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	224,299,757	219,959,759	4,339,998
(うち特定資産への充当額)	(57,716,920)	(57,716,920)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(67,784,085)	(59,870,727)	(7,913,358)
正味財産合計	224,299,757	219,959,759	4,339,998
負債及び正味財産合計	224,359,050	220,172,194	4,186,856

法人名：公益社団法人 全国珠算学校連盟

正味財産増減計算書

平成 31年 4月 1日 から令和 1年 9月 30日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取利息	23,899	23,899	0
受取入会金			
受取入会金	55,000	55,000	0
受取会費			
会員受取会費	6,700,000	6,500,000	200,000
事業収益			
生徒安全会収入	16,200	26,700	△ 10,500
検定収入	59,376,900	64,888,900	△ 5,512,000
教育認定収入	30,000	38,000	△ 8,000
事業収益計	59,423,100	64,953,600	△ 5,530,500
受取負担金			
受取負担金	2,553,000	1,972,000	581,000
雑収益			
受取利息	64	35	29
雑収益	905,952	556,560	349,392
雑収益計	906,016	556,595	349,421
経常収益計	69,661,015	74,061,094	△ 4,400,079
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	4,929,523	4,725,931	203,592
役員報酬	2,260,074	2,791,891	△ 531,817
福利厚生費	2,347,119	1,218,796	1,128,323
旅費交通費	2,431,210	3,505,095	△ 1,073,885
通信運搬費	910,429	1,022,469	△ 112,040
消耗品費	1,556,209	1,319,259	236,950
印刷製本費	5,134,165	6,104,331	△ 970,166
光熱水料費	355,069	361,766	△ 6,697
賃借料	2,136,510	677,410	1,459,100
諸謝金	440,210	374,822	65,388
租税公課	1,678,875	1,812,630	△ 133,755
支払負担金	2,200,000	1,700,000	500,000
委託費	3,456	19,440	△ 15,984
作問関係費	424,220	525,204	△ 100,984
会議費	110,121	245,400	△ 135,279
旅費	5,111,420	4,932,233	179,187
支払給付金	0	14,000	△ 14,000
建物管理費	165,834	165,834	0
会場費等	32,778,440	35,880,400	△ 3,101,960
雑費	1,442,587	1,388,637	53,950
事業費計	66,415,471	68,785,548	△ 2,370,077
管理費			
役員報酬	183,249	226,369	△ 43,120
給料手当	452,052	433,382	18,670
福利厚生費	96,321	74,497	21,824
会議費	956,858	1,033,366	△ 76,508
旅費交通費	67,332	54,857	12,475
通信運搬費	41,078	47,047	△ 5,969
消耗品費	9,938	30,370	△ 20,432
印刷製本費	310,160	422,992	△ 112,832
光熱水料費	28,789	29,332	△ 543
賃借料	534,524	460,324	74,200
保険料	163,440	163,440	0
諸謝金	136,000	136,000	0
租税公課	136,125	146,970	△ 10,845
役員等旅費	414,440	399,911	14,529
渉外費	0	170,000	△ 170,000
建物管理費	13,446	13,446	0
雑費	110,060	91,817	18,243
管理費計	3,653,812	3,934,120	△ 280,308
経常費用計	70,069,283	72,719,668	△ 2,650,385
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 408,268	1,341,426	△ 1,749,694
当期経常増減額	△ 408,268	1,341,426	△ 1,749,694
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 408,268	1,341,426	△ 1,749,694
当期一般正味財産増減額	△ 408,268	1,341,426	△ 1,749,694
一般正味財産期首残高	224,708,025	218,618,333	6,089,692
一般正味財産期末残高	224,299,757	219,959,759	4,339,998
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	224,299,757	219,959,759	4,339,998

法人名：公益社団法人 全国珠算学校連盟

財 産 目 録
令和 1年 9月 30日 現在

(単位：円)

貸 借 対 照 表 科 目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	小口現金	手元保管	運転資金として	222,289
	普通預金	りそな銀行 今池支店	運転資金として	149,723
		中京銀行 今池支店	運転資金として	12,592
		三井住友信託銀行名古屋営業部 普通預	運転資金として	399,663
		三井住友信託銀行名古屋営業部 普通預	運転資金として	1,150,564
		ゆうちょ銀行	運転資金として	10,000,095
		三菱UFJ銀行	運転資金として	1,057,847
		定期預金	りそな銀行 今池支店	運転資金として
		中京銀行 今池支店	運転資金として	708,940
郵便振替口座	郵便振替口座	運転資金として	58,904,119	
仮払金	SMBC日興証券	国債預り口座	120,000	
流動資産合計				79,725,832
(固定資産)				
基本財産				
特定資産	土地	本部土地 201.36㎡ 名古屋市千種区今池3－1－3	公益目的保有財産であり、各事業及び管理業務で使用している共用財産である。使用割合により59.7%を公益目的事業、27.9%をその他事業、12.4%を管理業務に使用している。	54,716,920
	基本基金	りそな銀行今池支店 定期預金	運用益を管理の財源として使用している	3,000,000
	会館資産取得資金	中京銀行今池支店 定期預金	資産取得資金（公益目的）として管理している。	5,006,300
		SMBC日興証券 利付国債（20年）第157回		14,067,829
				19,074,129
	慶弔引当資産	中京銀行今池支店 定期預金	厚生事業（慶弔）の運用資金として運用益を使用している	2,738,000
	生徒安全会基金	三井住友信託銀行名古屋営業部 定期預金	生徒安全会の運用資金として運用益を使用している	15,971,956
	珠算振興事業基金	三井住友信託銀行名古屋営業部 定期預金	公益目的保有財産であり、運用益を珠算振興事業の財源として使用している。	18,000,000
		三井住友信託銀行名古屋営業部 定期預金		3,766,566
		三井住友信託銀行名古屋営業部 定期預金		1,261,478
SMBC日興証券 利付国債（20年）第157回		5,425,196		
中京銀行今池支店 定期預金		1,546,760		
その他固定資産				30,000,000
	建物	本部建物 409.47㎡ 名古屋市千種区今池3－1－3	公益目的保有財産であり、各事業及び管理業務で使用している共用財産である。使用割合により59.7%を公益目的事業、27.9%をその他事業、12.4%を管理業務に使用している。	19,013,369
	什器備品	パソコン等	公益目的保有財産であり、各事業及び管理業務で使用している共用財産である。使用割合により66.7%を公益目的事業、25.8%をその他事業、7.5%を管理業務に使用している。	118,844
固定資産合計				144,633,218
資産合計				224,359,050
(流動負債)				
	預り金	源泉所得税、住民税	役員、従業員等	59,261
	仮受金	過入金	宮崎県	32
流動負債合計				59,293
固定負債合計				0
負債合計				59,293
正味財産				224,299,757

令和2年度（2020年度） 主要行事の予定

令和元年12月8日に開催されました、常任理事会におきまして、審議・確認されました、令和2年度の主要行事について、予定表を掲載し、概要をご報告いたします。詳細につきましては、2月に開催される理事会・支部長会におきまして、次年度の事業計画の中で説明・報告されます。

と き	と ころ	主 要 行 事
令和2年(2020年)		
4月12日	本 部 事 務 局	決算監査会・常任理事会
5月10日	東 京	常任理事会・決算理事会
5月24日	全 国 一 斉	珠算第324回、暗算第280回、珠段第271回、暗段第199回 検定試験
6月 7日	東 京	常任理事会・理事会・第59回通常総会
6月21日	全 国 一 斉	第77回(前期) 全国算数能力検定試験
6月30日		「会報」第285号発行
7月26日	全 国 一 斉	珠算第325回、暗算第281回、珠段第272回、暗段第200回 検定試験
9月19日	東 京	常任理事会・競技大会役員打合せ
9月20日	東 京 「アルカディア市ヶ谷(私学会館)」	第39回 全日本珠算技能競技大会
9月27日	全 国 一 斉	珠算第326回、暗算第282回、珠段第273回、暗段第201回 検定試験
9月30日		「会報」第286号発行
10月11日	埼 玉	第49回 全国珠算学校集合研修会／懇親会
10月12日	埼 玉	常任理事会・理事会（午前）
10月18日	全 国 一 斉	第78回(中期) 全国算数能力検定試験
11月15日	本 部 事 務 局	中間監査会・常任理事会
11月22日	全 国 一 斉	珠算第327回、暗算第283回、珠段第274回、暗段第202回 検定試験
令和3年(2021年)		
1月 1日		「会報」第287号発行
1月 9日	東 京	常任理事会
1月24日	全 国 一 斉	珠算第328回、暗算第284回、珠段第275回、暗段第203回 検定試験
2月21日	全 国 一 斉	第79回(後期) 全国算数能力検定試験
2月21日	東 京	常任理事会・理事会・全国支部長会
3月28日	全 国 一 斉	珠算第329回、暗算第285回、珠段第276回、暗段第204回 検定試験
3月30日		「会報」第288号発行

※都合により日程、会場等を変更することがあります。

これまで会報等でご報告しております様に、毎回の検定試験後3週間内に本部検定委員による答案の(再)審査会が実施されておりますが、ご多忙中のところ、毎回の答案回収につきまして会員の先生方のご協力有難うございます。令和元年度9月・10月の検定試験を対象に実施された審査会の結果と「採点時の注意事項」として改善をお願いしたい事項と共にご報告致しますので、今後ともご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

令和元年度 第5回答案審査会報告書

令和元年度第5回検定試験答案審査会を行いましたので、その結果について、以下ご報告します。

1. 日時：令和元年10月9日(水) 10:00～12:30
2. 場所：本部事務局
3. 審査対象検定試験：9月22日施行の珠算・暗算検定試験
4. 審査委員：検定委員 執行部役員7名(吉田会長、出井検定委員長、岡田副会長、南雲副会長、倉田財務委員長、大滝学経対委員長、古川監事)
5. 審査対象支部：受験者数の多い支部と少ない支部から、合計10支部を抽出、答案を抜き取り審査。他に、総合10段及び種目別10段合格者のすべての答案について再審査。
6. 審査結果：(特記事項など)
 - <最初に10段合格者19名すべての答案を再審査>(珠算総合0名、種目別5名/暗算総合2名、種目別12名)
 - ・暗算総合10段合格者2名、問題なく暗算総合10段合格承認。
 - ・珠算種目別10段5名、暗算種目別10段12名、全員種目別10段合格承認。
 - ・以上の10段合格答案の審査結果を、各支部長経由、教場責任者へ連絡。
 - <10段合格者以外の審査>
 - ・2級伝票算でコンマの位置が、間違っている答案(2位と5位の箇所にコンマ記入)に(○)。
 - ・同一教場の数名の生徒の答案でコンマを異常に長く書いてある答案が見られた。該当の教室の先生の指導について改善するよう、支部長(検定責任者)に連絡をお願いする。
 - ・コンマの向き・長さなどが不適切で、コンマに見えない答案あり。
コンマが数字にかかっている答案に(○)本来(×)。
 - ・判読できない数字を書いている答案が、多く見られる。受験者への注意事項及び審査注意事項を再度確認し、丁寧に正確に数字を書くように生徒への指導を徹底して欲しい。
 - ・答えの数字と数字の間が2文字以上空いている答に(○)。本来1文字以上空いている場合(×)。
 - ・答えを訂正して、欄外に答えを書くときのルールを理解していないケースあり。審査注意事項を確認の上、欄外への答えの書き方について、生徒に周知徹底してほしい。
 - ・再審はしているように思われるが、○×が、付いていない教場あり。
 - ・答えの数字を2重書きしてある答案を(○)本来(×)。
 - ・答案の点数集計ミスで、点数が増・減している答案がある。特に、2審では点数集計含めてしっかり審査してほしい。

以上、「第5回検定試験答案審査会」のまとめとして、以下とおり会員各位へ答案採点注意事項として、会報などを通じてお知らせとご協力をお願いする。

- ・数字やコンマなど正確に書くよう、教場の現場での生徒指導を徹底して欲しい。
- ・採点ミスの為、合格のはずが不合格になったり、また逆のケースも有り。1審・2審とも、点数の集計には細心の注意を払って欲しい。
- ・訂正後の答えを欄外に書くときのルールなどを理解してほしい。審査注意事項などの手引書(3～8ページ)を再確認して、正しく指導していただきたい。
- ・珠算・暗算段位検定試験申込書・申請書は、最新のものを使用して頂きたい。最新のフォームの申請書がない場合は、支部長から入手して頂きたい。

令和元年度 第6回答案審査会報告書（算数能力検定）

令和元年第6回答案審査会を行いましたので、その結果についてご報告いたします。

1. 日時：令和元年 11 月 6 日(水) 10:00 ～ 12:40
2. 場所：本部事務局
3. 審査対象検定試験：令和元年 10 月 20 日施行の第 75 回算数能力検定試験
4. 審査員：執行部役員 5 名
(出井検定委員長、岡田副会長、倉田財務委員長、大滝学経対委員長、古川監事)
5. 審査対象支部：受験者数の多い支部から 5 支部、少ない支部から 5 支部をピックアップして審査。
6. 審査結果：(特記事項など)

＜支部別個別の指摘＞

- ・特に問題はなく適正に採点されている支部が多くなっている。
- ・点数の集計ミスのため、本来 1 級合格が 2 級とされている答案があった。
- ・式の中に途中の計算(メモ書きなど)が書かれている答案があった。
式以外は書かないよう注意。
- ・単純な採点ミスの答案が 3 支部で合計 14 件あり。
※正答をしっかりと確認の上、1 審・2 審とも慎重に採点して欲しい。
- ・式の中で「式＝ ○ 」の答え部分が間違っている式を正解(○)と採点している答案あり。
本来は不正解(×)。
- ・再審していない教場あり。※1 審は赤、2 審は青ボールペンで必ず採点すること。

＜全般的な指摘＞

- ・教場によっては、単純な採点ミス(答えの数値が間違っているのに正解としているなど)や点数の集計ミスが散見された。

以上、「第6回検定試験答案審査会」のまとめとして、以下の事柄について会員各位へ算数検定答案採点注意事項として会報などを通して通知することとする。

- ・算数検定の採点の場合は、正しい答をしっかりと確認の上、採点すること。特に再審では細心の注意を払って採点及び点数の集計するようお願いしたい。
- ・式を回答欄に記入する際、最終的な式のみを正確に記入するように指導をお願いしたい。

《 審査会スナップ 》



本部事務局取り扱い 販促物品のご案内（再掲）

これまでも会報等でご紹介しております通り、本部では生徒募集用ポスター、珠算・暗算合格シールの他、認定教場看板、九九下敷きなど販促用品物や検定試験の申込書・受験票など様々な物品を取り扱って来ております。今回、それらの物品の販売価格の一覧（最新版）を前回に次いで再度掲載致しますので、ご入用の際は、注文書に、ご希望の数量等をご記入の上、本部宛ご注文ください。本部事務局（又は朝日プリント社）より在庫の範囲で、請求書と共に（支部経由）お送りいたします。

販売物価格表・注文書

令和2年1月1日現在

支部・地区名		送付先住所：〒
担当者		（電話）

番号	品 名	注文単位	価格		注文数	摘 要
			支部渡	会員渡		
1	珠算技能検定試験申込書・受験票	1冊(100枚)	¥100	¥100		
2	暗算技能検定試験申込書・受験票	1冊(100枚)	¥100	¥100		
3	九九下敷き	100枚	¥4,000	¥4,000		※100枚単位
4	競技大会過去問題集	1冊	¥400	¥600		
5	算数検定過去問題集	1冊	¥500	¥500		
6	楯(会長賞)	1基	¥1,500	¥1,500		※競技大会要項などを添付して後援名義使用許可申請書を提出願います。(楯6基、賞状7枚まで無料)
7	賞状(会長賞)	1枚	¥50	¥50		
8	優秀生徒表彰状	1枚	¥50	¥50		※1会員5枚 2月に無料配布
9	賞状(飾り枠のみ)	1枚	¥50	¥50		
10	生徒募集ポスター(A3サイズ)	10枚	¥500	¥500		(B 正面3人生徒)※10枚単位
11	九九ポスター(A1サイズ)	20枚	¥2,000	¥2,000		※20枚単位 (サイズ:594mm×841mm)
12	検定試験会場看板	1枚	¥2,500	¥2,500		※アクリル板(サイズ:600mm×140mm×4mm)
13	安全会会員証	10枚	¥100	¥100		
14	珠算検定要項	1枚	無料	無料		
15	暗算検定要項	1枚	無料	無料		
16	算数検定要項	1枚	無料	無料		※「算数検定のおすすめ」
17	珠算段位検定申込書	1冊(100枚)	無料	無料		
18	暗算段位検定申込書	1冊(100枚)	無料	無料		
19	算数検定申込書	1冊(100枚)	無料	無料		
20	珠算検定成績表兼証書授与台帳	1冊	無料	無料		3枚複写150枚/50部
21	暗算検定成績表兼証書授与台帳	1冊	無料	無料		3枚複写150枚/50部
22	算数検定成績表兼証書授与台帳	1冊	無料	無料		3枚複写150枚/50部
23	珠算段位個人管理表	1冊(100枚)	無料	無料		
24	暗算段位個人管理表	1冊(100枚)	無料	無料		

25	合格シール発注明細		1シート20枚	¥60	¥80	※段位合格シールは昇段の都度、無料配布	
珠算検定	1 級	シート	暗算検定	1 級	シート	合計	シート
	準1級	シート		準1級	シート		
	2 級	シート		2 級	シート		
	準2級	シート		準2級	シート		
	3 級	シート		3 級	シート		
	準3級	シート		準3級	シート		
	4 級	シート		4 級	シート		
	5 級	シート		5 級	シート		
	6 級	シート		6 級	シート		
	7 級	シート		7 級	シート		
8 級	シート	8 級	シート	金額	円		
9 級	シート	9 級	シート				
10 級	シート	10 級	シート				
	小 計	シート		小 計	シート		

通信欄

※ご発注の際は注文数をご記入の上、ファクス(又は、郵送、メール添付)にて事務局までお送りください (Fax 052-733-5413)
 ※価格は消費税・送料込み

令和2年度（2020年度）珠算・暗算検定／算数検定

令和元年12月8日に開催されました、常任理事会におきまして、審議・確認されました、令和2年度の検定試験処理日程について、予定表を掲載し、ご報告いたします。詳細につきましては、2月に開催される支部長会にて、説明・報告されます。

作問関係／受験者数報告／問題発送／合格者数報告／合格証書発送／答案回収・審査会 処理日程 2019.12.8

検定種類		珠算・暗算検定試験						算数検定試験		
		R02年(2020)				R03(2021)		R02(2020)		R03(2021)
試験日		5月24日	7月26日	9月27日	11月22日	1月24日	3月28日	6月21日	10月18日	2月21日
珠算検定回数	級	324	325	326	327	328	329	第77回	第78回	第79回
	段位	271	272	273	274	275	276			
暗算検定回数	級	280	281	282	283	284	285			
	段位	199	200	201	202	203	204			
作問関係	作問期限	3/20	5/20	7/20	9/20	11/20	1/20	4/20	8/20	12/10
	問題発注期限	4/10	6/10	8/10	10/10	12/10	2/10	5/10	9/10	1/10
受験者数報告	教場申込〆切	4/25	6/25	8/25	10/25	12/25	2/25	5/21	9/18	1/21
	支部内取りまとめ期限	各支部処理日程						各支部処理日程		
	支部から本部への受験者数報告期限	5/7	7/2	9/1	11/2	1/6	3/3	5/28	9/25	1/27
	本部から業者へ受験者数報告期限	5/8	7/6	9/3	11/4	1/8	3/5	5/29	9/28	1/28
問題発送	業者から各支部へ問題発送期限	5/11	7/8	9/7	11/6	1/12	3/8	6/1	9/30	2/1
	問題支部到着	5/13	7/10	9/9	11/9	1/14	3/10	6/3	10/2	2/3
合格者数報告	本部から業者へ合格証書発注期限	5/20	7/20	9/20	11/20	1/20	3/20	6/10	10/10	2/10
	(試験日)	(5/24)	(7/26)	(9/27)	(11/22)	(1/24)	(3/28)	(6/21)	(10/18)	(2/21)
	各支部から本部へ合格者数報告期限	6/8	8/6	10/12	12/7	2/5	4/9	7/6	10/30	3/5
	本部から業者へ合格者数報告期限	6/10	8/7	10/14	12/9	2/8	4/12	7/8	11/2	3/8
	業者から各支部へ合格証書他発送期限	6/12	8/11	10/16	12/11	2/10	4/14	7/10	11/4	3/10
	合格証書各支部着期限	6/15	8/17	10/18	12/14	2/12	4/16	7/13	11/6	3/12
答案回収	各支部から本部へ段位・3級／算数答案発送期限	6/8	8/6	10/12	12/7	2/5	4/9	7/6	10/30	3/5
	本部にて答案審査会(予定)	6/10	8/12	10/16	12/9	2/10	4/14	7/8	11/4	3/10

【注意事項】

1. 受験者数報告(支部から本部へ) : 教場で申し込み締切後1週間以内に報告
2. 問題発送(業者から支部へ) : 検定日の2週間前に必着
3. 合格者数報告(支部から本部へ) : 検定日後2週間以内に報告(同時に、段位申請書を本部へ発送)
4. 合格証書の発送(業者から支部へ) : 合格者数報告書受領後順次発送
5. 合格証の名入れ : 級＝各支部で名入れ、段位＝業者にて名入れ後発送(※段位の発送は、翌月にずれる場合あり。)
※支部で、従来通り段位賞状に名入れをする場合は、合格者数報告書の通信欄にその旨明記してください。

6. 答案回収・審査会について:

- ・本部へ発送する答案 : 珠算・暗算の段位・1級・準1級・2級・準2級・3級及び算数検定(種目10段合格の答案は段位申請書と同じ封筒に入れて送付)
- ・検定試験実施後2週間以内に支部から一括して本部へ発送する(答案と成績表兼証書授与台帳と一緒に発送)
- ・検定試験答案回収後、本部にて支部からの答案を抜き取り、再審査。審査結果を検定委員長に報告。
種目10段合格の答案はすべて再審査し、可否を該当支部へ連絡しますので、各支部は審査結果を受領後、生徒へ可否を連絡する事。
(採点上、是正が必要な事項があれば、その都度検定委員長より該当支部へ連絡。)

公益社団法人 全国珠算学校連盟

《編 集 後 記》

▽明けましておめでとうございます。皆様方には「令和」初の新春を元気にお迎えのこととお慶び申し上げます。そろばんを学ぶ子供たちにとって、本年が活力に満ちた飛躍の年となりますよう、いっそう励みたいと思います。

いよいよ夏には東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。技能、体力、精神力とともに頭脳を極限まで研ぎ澄ますスポーツの祭典は、人間の素の力を思い起こさせてくれます。そろばんも練習の積み重ねによって超人的な計算ができるところは、オリンピック競技にも通じると思います。多方面での国際交流が行われることが期待され、そろばん界にとっても新しい展望が開けるものと思います。本年が皆様にとりまして素晴らしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

「明日の珠算を考える会 2019」が昨年 10 月に開催されました。今号の会報に講演内容の詳細が掲載されています。

第 1 講の林順一郎先生には 2018 年開催予定だった指導者研修会で講師をお願いしていましたが台風の為中止となり、長らくお待たせすることになりました。テーマ「そろばんと私」というタイトル通り、これまでの激動の珠算人生をありのままに語っていただいた本当に素晴らしい講演でした。この職業に誇りを持って向き合っていく気持ちを改めて意識することができました。

そして第 2 講の黄俊豪先生の講演は、これまでの珠算の研修会について抱くイメージとはかけ離れたものでした。失敗を恐れずに突き進む勢いを感じることができました。黄先生の講演を聴いていると珠算界という枠組みの中だけで考えていては競争力を失っていくのではないかと心配になりました。考えている以上に珠算界をとりまく状況は変化しているのですね。

今年はオリンピック・パラリンピック開催のため、全日本珠算技能競技大会は 9 月、全国珠算学校集合研修会(埼玉)は 10 月、と開催月が変更となっていますので何卒よろしくお願いします。

(広報委員長 木谷晋也)

▽新年おめでとうございます。 昨年、7 月の豪雨と猛暑から始まり、9 月・10 月の台風来襲と、気候変動の影響が色濃く感じられる 1 年でした。多くの会員の先生方が被災され不安な日々を過ごされたとのニュースも入っておりますが、被災地の先生方には、心よりお見舞い申し上げます。

さて、昨年は令和最初の全日本競技大会や集合研修会など主な行事が、多数の先生方の参加のもと、滞りなく施行されました。会員の先生方の絶大なるご協力に心より感謝申し上げます。

本年は、東京オリンピック・パラリンピックが開催される特別な年でもあります。学校連盟の諸行事につきまして、事務局一同、気持ちを新たに全力で取り組んで参りますので、変わらぬご指導ご協力を宜しくお願い申し上げます。また、先生方にとり新年が実り多い年となります様、お祈りいたします。

(本部事務局 木股)

会 報 第 283 号

発行日 令和 2 年 1 月 1 日

発行所 公益社団法人 全国珠算学校連盟

〒 464-0850 名古屋市千種区今池 3 丁目 1-3

TEL (052) 732-5051

FAX (052) 733-5413

<http://shuzan-gakko.com/>

E-mail : info@shuzan-gakko.com

発行人 会 長 吉 田 松 雄

編集人 広報委員長 木 谷 晋 也

